

日本材料技研とAGC旭硝子がバイオ有機酸ベンチャーを設立 —カーブアウトによる休眠技術の事業化を目指して—

日本材料技研（日本材料技研株式会社、本社：東京、代表取締役：浦田 興優）とAGC旭硝子（旭硝子株式会社、本社：東京、代表取締役・社長執行役員CEO：島村琢哉）は、バイオマスから乳酸等の有機酸を製造するバイオケミカル技術の事業化をめざす新会社の設立に合意しました。

両社は共同でバイオ有機酸ベンチャーとしての成長を目指す事業会社を設立します。新会社はAGCが開発した分裂酵母（*Schizosaccharomyces pombe* : *S. pombe*）を用いた有機酸製造に関する知的財産等の一部を譲り受け、AGCより技術者の出向も受けながら早期の事業化を目指します。さらに、分裂酵母による有機酸製造技術をコアとして、既にAGCにて基礎開発が完了しているD（一）乳酸等の事業化を進めるとともに、他の有機酸製造技術の開発にも継続的に取り組んでいきます。

日本材料技研は、素材分野に特化したファブレス型ベンチャーとして、国内企業や大学・研究機関等で開発された革新的技術について、ライセンスアウトやカーブアウトを通じた事業化に取り組んでいます。今後も、企業が保有する休眠技術の事業化を進めることで、日本の素材産業におけるイノベーション創出に貢献してまいります。

合弁会社の概要

(1) 名称	JMTCエンザイム株式会社	
(2) 代表者	代表取締役社長 鎌田 俊	
(3) 出資比率	日本材料技研92%、旭硝子8%	
(4) 本社所在地	東京都中央区	
(5) 設立年月日	2016年3月1日	

当事会社の概要

(1) 商号	日本材料技研株式会社	旭硝子株式会社
(2) 所在地	〒104-0061 東京都中央区 銀座八丁目17番5号	〒100-8405 東京都千代田区 丸の内一丁目5番1号
(3) 代表者名	代表取締役 浦田 興優	代表取締役・社長執行役員CEO 島村 琢哉
(4) 設立年月日	2015年8月11日	1950年6月1日
(5) 資本金	50百万円	90,873百万円
(6) 主な事業内容	素材・化学分野における革新的 技術のインキュベーション	ガラス、電子・ディスプレイ製品 及び化学製品等の製造・販売

以上